

薄毛治療を探る【AGA発症経験者】2,538人への調査から見てきたこと
インフォグラフィックで見る！

AGA(男性型脱毛症)実態調査2024を公開

- ①30代前半で50%以上の男性が治療薬服用経験あり。
- ②内服薬で80%以上が進行STOP以上の効果を実感。
- ③初期脱毛を感じた人の方が効果を実感 等々・・・。

【AGA治療薬】の効果・副作用についての有用、驚くべき調査結果をご紹介します。

ED・AGA治療専門クリニック、浜松町第一クリニック(浜松町院：東京都港区浜松町 院長：竹越 昭彦)は、AGA(男性型脱毛症)は、日本の多くの男性が直面している問題で、その治療薬の効果や副作用などについては情報が様々とし、今回は、日本国内在住男性6,000人を対象に「AGA実態調査2024」を実施したうちの、AGA発症経験者(2,538人)に焦点を当て、薄毛治療の実態を探りました。その結果をまとめた「インフォグラフィックで見る！AGA(男性型脱毛症)治療実態調査2024」を公開しました。

インフォグラフィックで見る！

薄毛治療を探る

AGA発症経験者

2,538人

への調査から見てきたこと

AGA治療実態調査2024



30代前半
50%以上が
治療薬服用
経験あり

内服薬で
80%以上が
進行STOP以上
の効果を実感

初期脱毛を
感じた人の方が
効果を実感

主な調査結果サマリー

- ◆30代前半50%以上が治療薬服用経験あり。
- ◆内服薬で80%以上が進行STOP以上の効果を実感。
- ◆初期脱毛を感じた人の方が効果を実感。

【調査背景】

日本人男性の薄毛(AGA)についての調査は、現在でも2004年に公開されたデータが参照されており、20年前のデータとなるため、直近では、どのように進捗変化があるのか？当院にて、日本国内在住男性の薄毛(AGA)について、30-59歳6,000名を対象に2024年6月にインターネットアンケート調査を実施し、そのうちAGA発症経験のある2,538名から得られた集計結果「AGA治療薬を使用している人の割合」と「薬の有効性」「薬の副作用」について公開いたします。薄毛(AGA)に悩まれている方へ、治療を開始するかどうかの判断材料となるような有用な情報提供したいという経緯のもと調査を実施いたしました。

【調査概要】

AGA(男性型脱毛症)実態調査2024

集計期間：2024年6月20日(木)～24日(月)

調査方法：インターネット集計

調査対象：30代～50代の各2,000名の男性合計6,000人のうち、AGA発症経験のある2,538名

※本調査結果はこれまで未発表であり、本プレスリリースが初公開となります。

■監修：浜松町第一クリニック竹越昭彦院長

AGAとは？



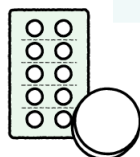
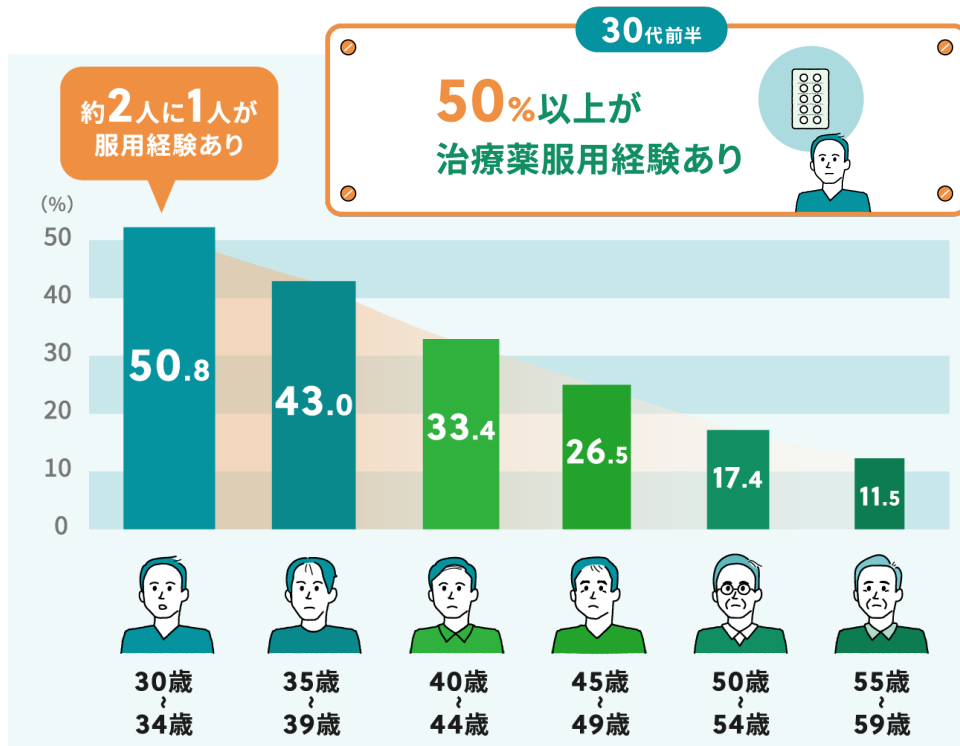
AGA(男性型脱毛症)は成人男性で起こる進行性の脱毛症で、側頭部や後頭部と比較して、「前頭部」や「頭頂部」が薄くなっていくことが特徴です。一度に大量の髪の毛が抜けるのではなく、額の生え際や頭頂部が少しずつ薄毛になり、その範囲が加齢と共に徐々に広がり、症状が進行していきます。成人男性にみられる薄毛は多くの場合「AGA」を指します。



「AGA治療薬を使用している人の割合」と「薬の有効性」「薬の副作用」について調査を実施し、インフォグラフィックにまとめましたので、その調査結果を公開いたします。AGA治療については、ジェネリック医薬品が登場し、比較的安価に治療薬を入手できるようになっていますので、薄毛(AGA)に悩まれている方は治療を開始するかどうかの判断材料としてご利用ください。

【治療薬の使用について】

■ Q1-1 フィナステリド（プロペシア）の錠剤を服用した 経験がありますか？
 （回答者数：2,538名 AGA発症経験のある30代～50代の男性）



30～34歳の進行レベル別使用率



AGA初期

26.2%



軽度AGA

53.3%



中等度AGA

64.6%

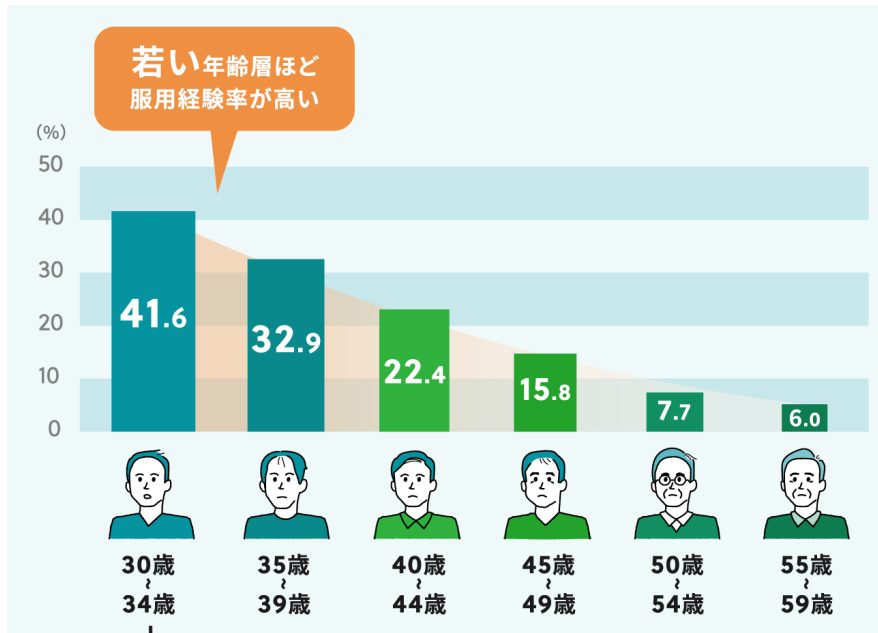


重度AGA

48.9%

Ⅰ型のごく初期症状でも26.2%の方が予防的にフィナステリドを服用しており、軽度AGAでは53.3%、中等度AGAでは64.6%が服用経験があります。しかし、重度AGAでは服用経験が48.9%にとどまり、1年未満の短期服用が多く、早期治療が行われなかったため、症状が進行していると考えられます。

■ Q1-2 デュタステリド(ザガーロ)のカプセル(錠剤)を服用した経験がありますか？
 (回答者数：2,538名、AGA発症経験のある30代～50代の男性)



30～34歳の進行レベル別使用率



AGA初期

23.1%



軽度AGA

39.3%



中等度AGA

56.3%



重度AGA

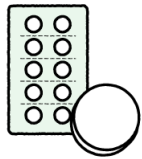
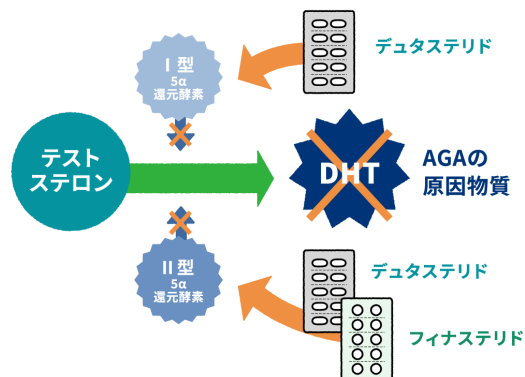
44.7%

フィナステリドと比較すると、服用経験率は低くなりましたが、中等度AGAでは、半数以上がI型とII型の両方をブロックするデュタステリドの服用経験があると回答しました。

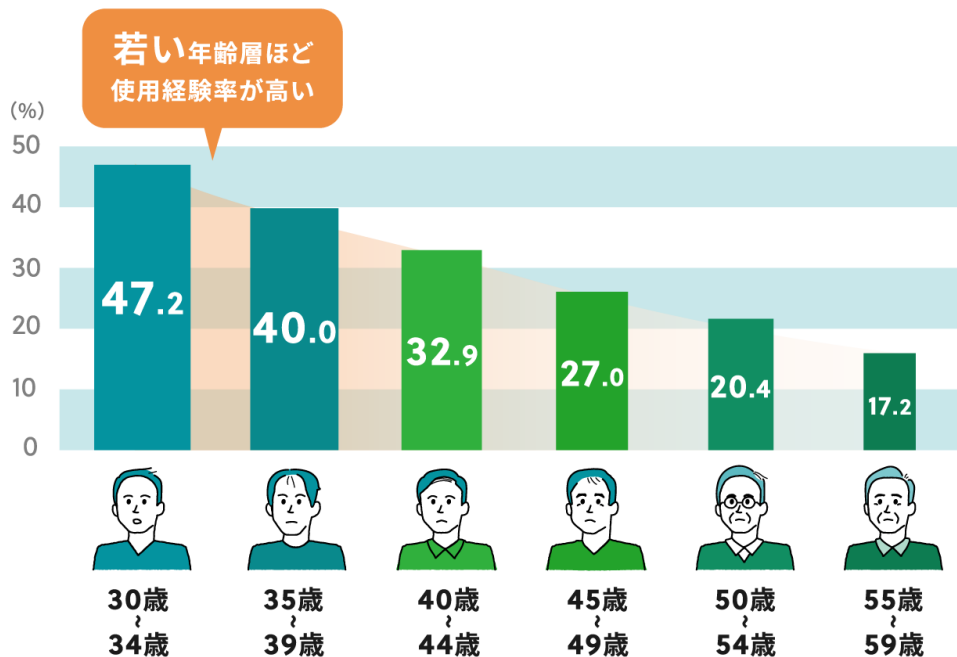
フィナステリドとデュタステリドってどう違うの？

どちらもAGAの原因となるジヒドロテストステロン(DHT)が体の中で作られるのを抑える薬。

フィナステリドは、その酵素のII型のみをブロックしますが、デュタステリドは、I型とII型の両方をブロックする働きがあります。



■ Q1-3 ミノキシジル外用薬（塗り薬）を使用した経験がありますか？
（回答者数：2,538名、AGA発症経験のある30代～50代の男性）



ミノキシジル外用薬も、AGA治療の認知度が上がったことや、ジェネリック医薬品の発売が開始され値段が下がったことで、若い世代での利用者が増える結果となりました。



30～34歳の進行レベル別使用率



AGA初期

24.6%



軽度AGA

52.7%



中等度AGA

57.3%



重度AGA

40.4%

もっとも
使われている薬は？

AGA発症経験のある2,538名中(重複回答あり)

NO.1



757名 29.8%

ミノキシジル外用薬

NO.2



741名 29.2%

フィナステリド飲み薬

NO.3



505名 19.9%

デュタステリド飲み薬

【監修コメント】

AGA治療が十分知られてきていることや、3つの薬ともジェネリック医薬品が登場し価格が安くなったことで、薄毛を気にしやすい若い世代での使用率が高く、AGA治療薬が広く使われている結果となりました。

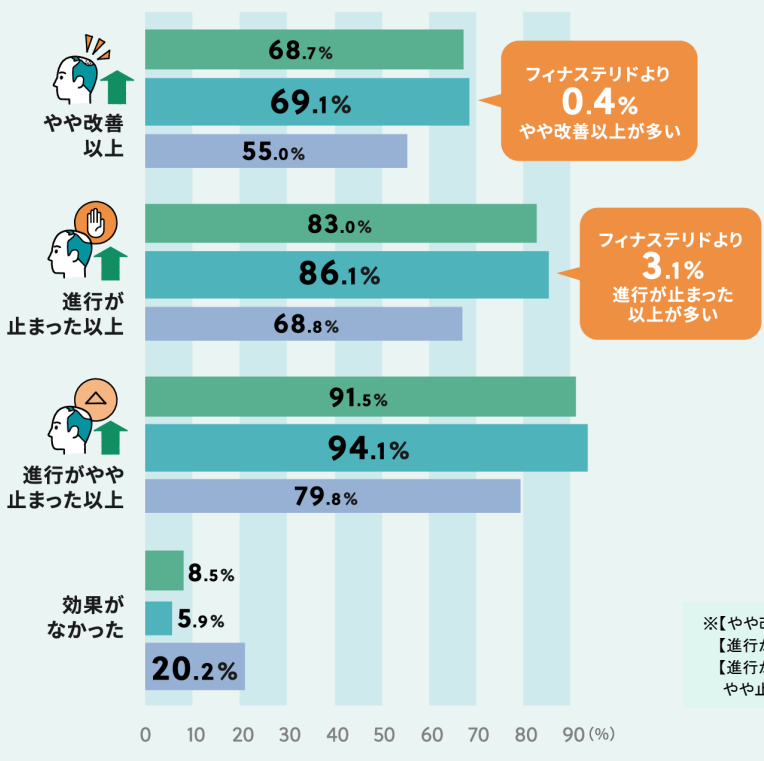
薬別では、ミノキシジル外用薬がもっとも使われており、ドラッグストアで購入できることや、飲み薬のフィナステリド、デュタステリドと併用できる点も利用経験者が多い理由として挙げられます。

また、病院から処方を受けるフィナステリドの使用者も、ミノキシジル外用薬に近い割合となりました。



■ Q2 治療薬の効果についてどう思いますか？

■ フィナステリド ■ デュタステリド ■ ミノキシジル外用薬



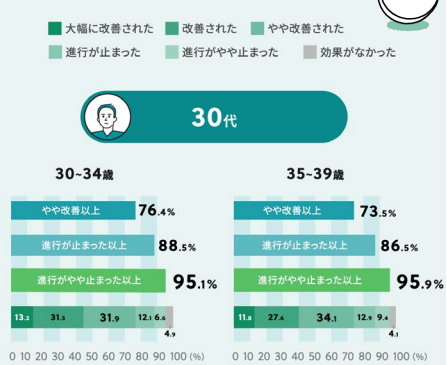
内服薬で80%以上が進行STOP以上の効果を実感

回答者数：
 フィナステリドを服用したことがある方741名
 デュタステリドを服用したことがある方505名
 ミノキシジル外用薬を使用したことがある方757名

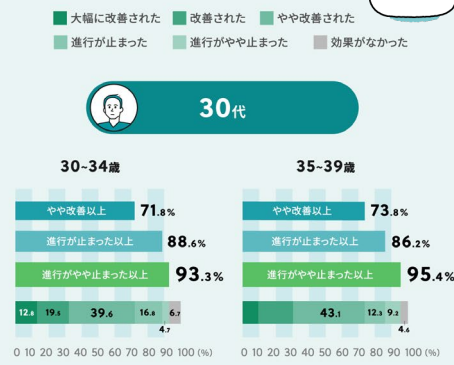
※【やや改善以上】:「大幅改善」、「改善」、「やや改善」の合計
 【進行が止まった以上】:「大幅改善」、「改善」、「やや改善」に「進行が止まった」が加算された合計
 【進行がやや止まった以上】:「大幅改善」、「改善」、「やや改善」に「進行が止まった」と「進行がやや止まった」が加算された合計

年齢層で見る効果

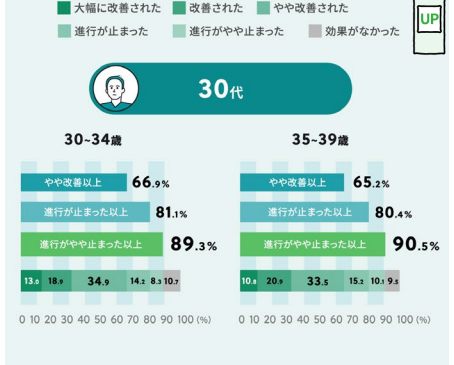
【フィナステリド】



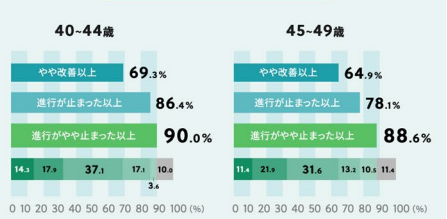
【デュタステリド】



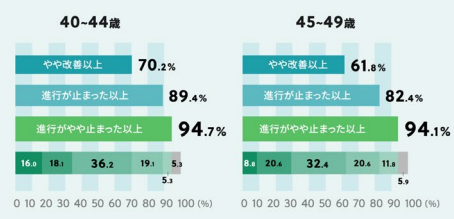
【ミノキシジル外用薬】



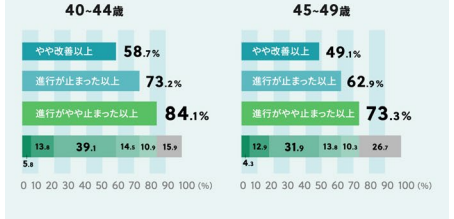
40代



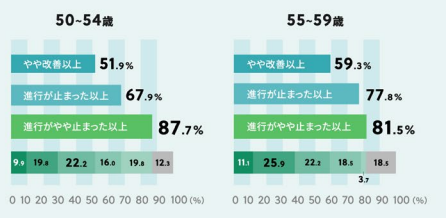
40代



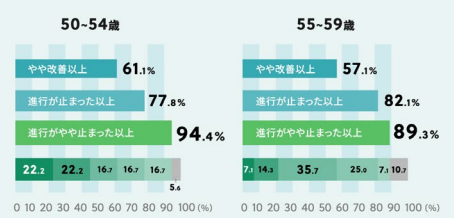
40代



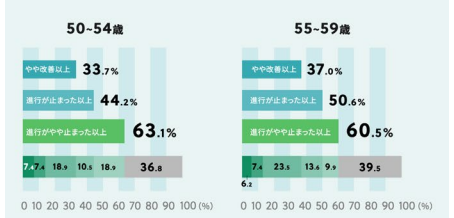
50代



50代



50代





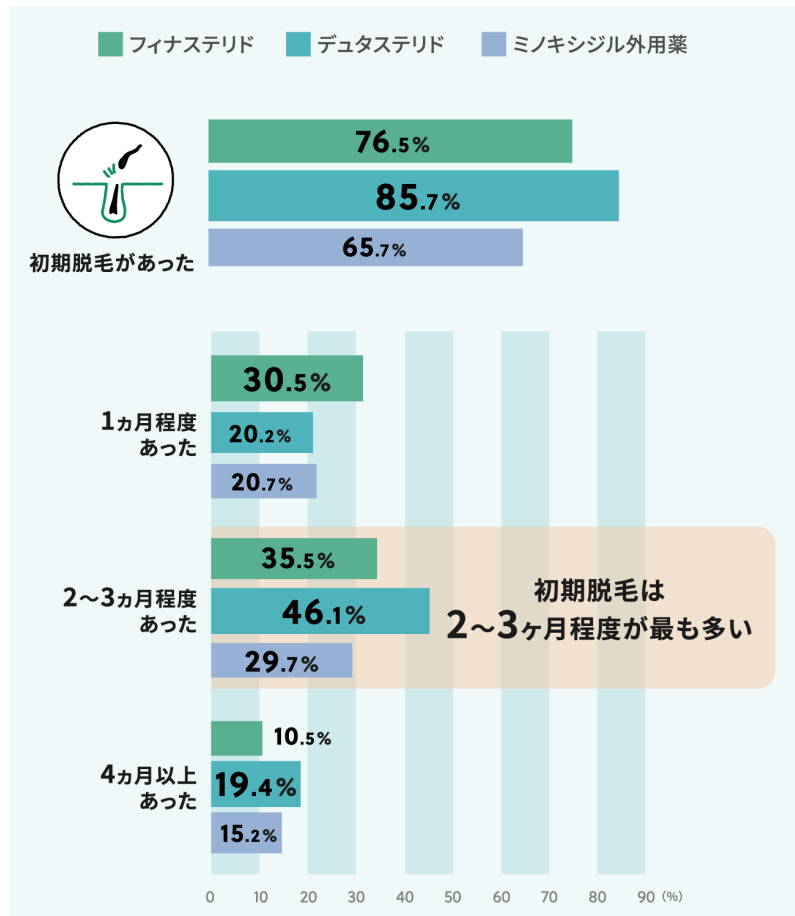
【初期脱毛】

AGA治療薬の服用や塗布により、新しく生えてくる髪の影響で、休止期にあった髪の毛がまとめて抜けることがあります。この現象は「初期脱毛」と呼ばれ、抜け毛が一時的に増えることがあるとされています。

【初期脱毛の有無】

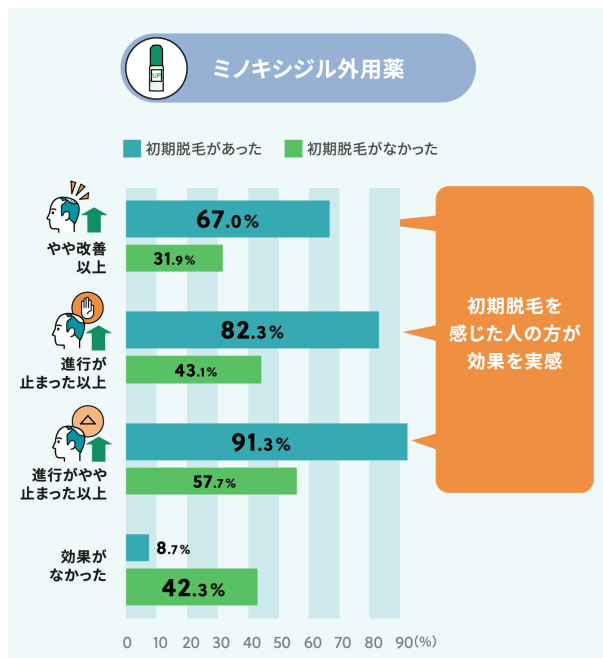
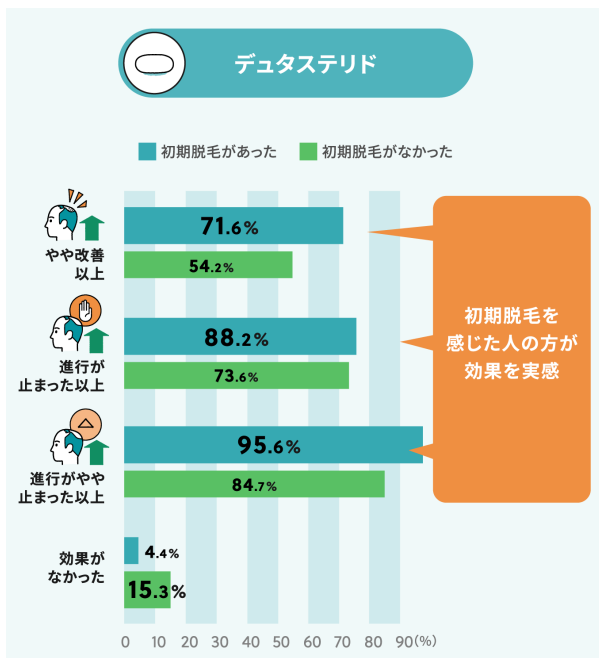
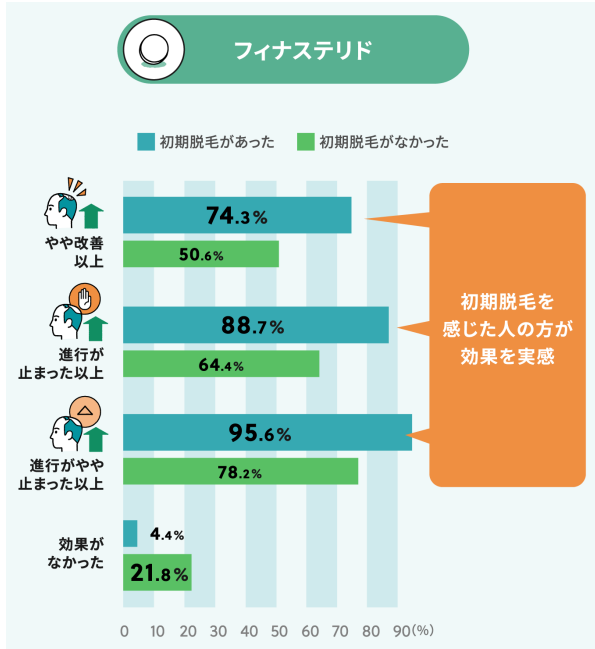
■ Q3 AGA治療薬の服用や塗布の治療開始後、6か月以内に初期脱毛はありましたか？

(回答者数: フィナステリドを服用したことがある方 741名、デュタステリドを服用したことがある方 505名、ミノキシジル外用薬を使用したことがある方 757名)



初期脱毛を感じた人の方が効果を実感

治療薬の「効果」と「初期脱毛」

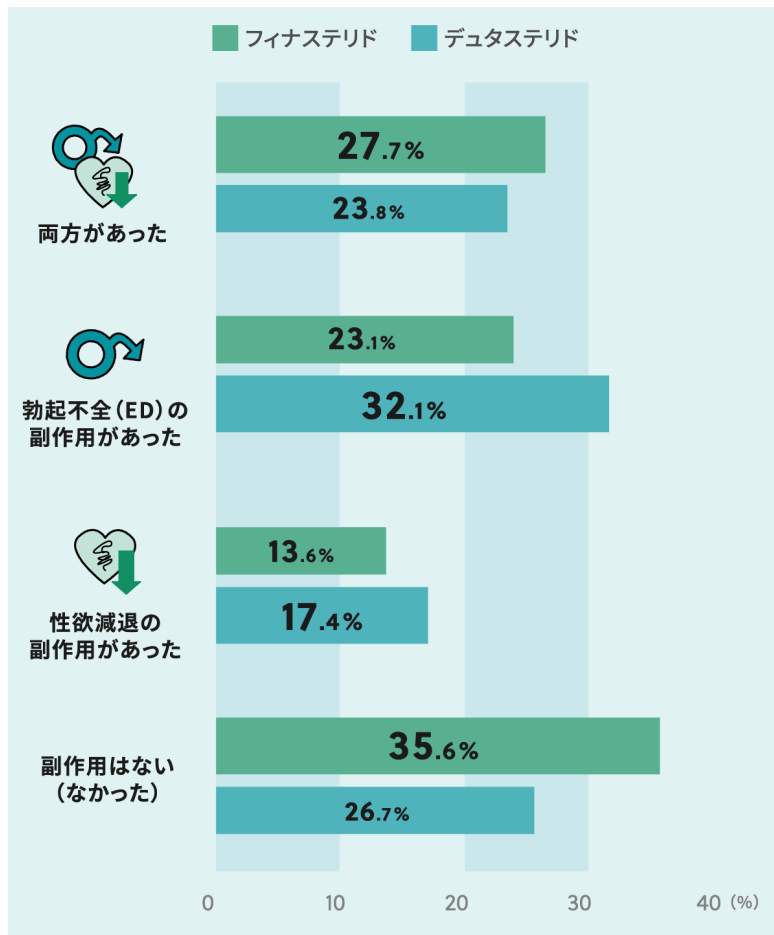


(※1 [やや改善以上]: 「大幅改善」「改善」「やや改善」の合計 [進行が止まった以上]: 「大幅改善」「改善」「やや改善」に「進行が止まった」が加算された合計 [進行がやや止まった以上]: 「大幅改善」「改善」「やや改善」に「進行が止まった」と「進行がやや止まった」が加算された合計



■ Q4 フィナステリドやデュタステリドの服用によって「勃起不全（ED）」・「性欲減退」の副作用がありましたか

(回答者数：フィナステリドを服用したことがある方 741名、デュタステリドを服用したことがある方 505名)



デュタステリドの方が、副作用が出やすい結果に

副作用があったの合計

 **73.3%**
デュタステリド

 **64.4%**
フィナステリド

【監修コメント】

今回の調査で、勃起不全（ED）や性欲減退の副作用が、高い確率で起こる結果となりました。薄毛(AGA)が発症・進行する年齢と勃起不全(ED)が発症・進行する年齢はほぼ同じため、AGA薬の服用中にEDを発症し、AGA治療薬の副作用と考えるケースもありそうです。ED症状が出た場合には、治療薬がありますので医療機関に相談してみると良いでしょう。

浜松町第一クリニックとは

浜松町第一クリニックはED・AGA専門医院として2004年10月に現院長である竹越昭彦院長により浜松町に創設されました。男性特有の悩みは女性のいる前では相談し難いであろうという患者様への配慮から医師・薬剤師・受付スタッフは全て男性だけで診療をすることとし現在に至っております。

また、忙しいサラリーマンのために、いつでも来院できるよう全医院、お昼休みを無くし予約不要とし診療時間内に直接ご来院いただければ処方を受けられるようにさせていただきました。来院後は問診表をご記入いただき医師との問診後に院内にてお薬代金のみで処方しております。

目安として、ご来院からお薬を受け取りお帰りになるまで10分程度です。

専門クリニックとして培った長年の経験や知見をもとに、ED・AGA治療の正しい知識、最新情報を定期的に世に発信し、ED・AGAに悩む男性への啓発も行っている。

院長プロフィール：竹越 昭彦（たけこし あきひこ）

浜松町第一クリニック院長。1966年生まれ。91年に日本医科大学卒業後、日本医科大学付属病院に勤務。その後、東戸塚記念病院の一般外科に10年勤務し、2004年10月に浜松町第一クリニックを開院。ED治療の第一人者として、メディアや専門誌での出演・掲載も多数。著書に『40代からの心と体に効く [生涯SEX] のすすめ』（扶桑社）がある。日本性機能学会員、日本形成外科学会員、日本化学療法学会員、ALL About「ED・勃起不全」ガイド担当。



・オンライン診療にて日本全国へ郵送処方も行っております。

https://www.hama1-cl.jp/online_prescription/

【引用・転載時のクレジット表記のお願い】

本リリースの引用・転載には、「発リンク」が可能な場合には、ご協力をお願いしております。

「発リンク」が難しい場合には、必ず以下のようなクレジット明記をして頂きますようお願い申し上げます。

<例>「浜松町第一クリニック 竹越昭彦院長」が実施した調査によると・・・

リンク先：https://www.hama1-cl.jp/about_aga/aga_medicine_research.html

★首都圏に7院展開

浜松町院、上野院、横浜院、大宮院、東京駅前院、渋谷院、立川院

<https://www.hama1-cl.jp/>

【浜松町第一クリニック 概要】

医療機関名称：浜松町第一クリニック

所在地：〒105 0013 東京都港区浜松町 1-22-7 鶴栄ビル5階（浜松町院）

TEL：03-5777-3729

E-mail：info@hama1-cl.jp

開業年月日：2004年10月

院長名：竹越昭彦（たけこし あきひこ）

<本件に関する報道関係者からのお問合せ先>

浜松町第一クリニック/ 担当：関 大介

TEL：03-5777-3729 E-mail：ig270086-9436@tbk.t-com.ne.jp